

NEWS

SDGs AICHI EXPO 2021 in AICHI SKY EXPO

「地球・まち・ひとが共生できる社会へ」～多世代パートナーシップでつくるSDGs あいち～を開催テーマとして、令和3年10月22日（金）及び23日（土）にAichi Sky Expo（愛知県国際展示場）（愛知県常滑市）で日本で最大級のSDGs推進フェア「SDGs AICHI EXPO 2021 in AICHI SKY EXPO」が開催されました。

SDGs達成の目標年である2030年へ向け残り10年を切った今、環境課題や人権課題、地域課題などの様々な課題解決に向け、社会構造や人々の意識の変化が始まりつつあります。

そのような中、SDGs AICHI EXPO 2021では、各主体の取り組みを発信していくと同時に、個別の課題を相互接続的に捉え、地球・まち・ひとが共生する持続可能な社会の姿を描き出すことを目的として開催されました。



開催テーマに基づき、4つのサブテーマを設け、それぞれ、地球共生エリア（脱炭素・循環経済・生物多様性等の様々な環境課題の解決に取り組む団体の出展エリア）、ひと共生エリア（多様性社会の実現や、各種人権課題の解決に取り組む団体の出展エリア）まち共生エリア（地域課題の解決や、地域におけるSDGs推進に取り組む団体の出展エリア）、ユースエリア（小学校、中学校、高校、大学など、未来の担い手である若者の出展エリア）に会場全体

がゾーニングされ、企業、NPO、団体、学校等の102団体が出展しました。当協会は、まち共生エリアにブース出展を行い、協会のSDGsに関する活動をパネルで紹介し、沢山の方に来場していただきました。



ステージイベントではSDGsと社会全体の関わりや、先進企業の実践事例、企業経営へのSDGsの実装など、未来ビジネスに役立つ講演やセミナーが開催され、「脱炭素チャレンジカップ2020」にて「文部科学大臣賞社会活動分野」を受賞した劇団シンデレラによる「天使が町にやってきた～SDGs～」が熱演され、子供たちのミュージカルを通じてSDGsの世界観を多く来場者が満喫していました。



来場者数は、10月22日（金）2,578名、23日（土）2,798名で合計5,376名でした。